

HOW TO WIN

for CD-ROM

2002 OCTOBER

リズムミックス・レヴ

ブランド: EXTREME 発売日: 7月25日 ジャンル: ADV
原画家: ゆいまゆたか シナリオ: 八雲意宇 価格: 8800円

●種別: 18禁 ●OS: Windows98/Me/2000/XP ●CPU: MMX Pentium 233MHz / Pentium II 266MHz以上
●メモリ: 64MB/128MB以上 ●解像度: 640×480 フルカラー
●Direct X: 8.1以上 ●BGM: PCM ●音声: あり
●パット対応: なし ●ネット接続: なし ●クリア所要時間: 5時間

チャンピオンをかけたレースでクラッシュを起こし、全てを失った主人公が新たな夢に向けて疾走する。女性ばかりのレースチームの監督に就任することになった主人公は彼女たちとRRGPのチャンピオンを目指す。



ここがオススメ!

2輪ロードレースというめずらしいテーマで、最近のゲームには少ない趣向を凝らした意欲作だ。最初はどうもいかなかったチームが力を合わせ、勝利を目指していくストーリーには何か感じるものがあるはず。



© EXTREME All Rights Reserved.

攻略チャートとストーリーの見どころを掲載!

リズム・グラフィック RHYTHMIC-REV

夢を忘れかけた人たちへ…
夢を捨てきれない人たちへ…
そして

今、夢を追い続けている人たちへ…

エクストリームの新作は、2輪ロードレースを舞台にした恋愛アドベンチャーだ。

主人公・松雪蒼は500CCの実力派レーサーだったが、レース中の事故によりあと一歩のところまで世界チャンピオンを逃してしまう。チャンピオンを逃したことにショックを受けた主人公は、リハビリに取り組むこともなく落ち込んだ日々を過ごしていた。そんな主人公の元に、レースチームの監督に就任の要請が舞い込む。半ば強引に監督させられた主人公だが、そのレースチームはなんとレーサーもスタッフもみな女の子だけという構成だった。

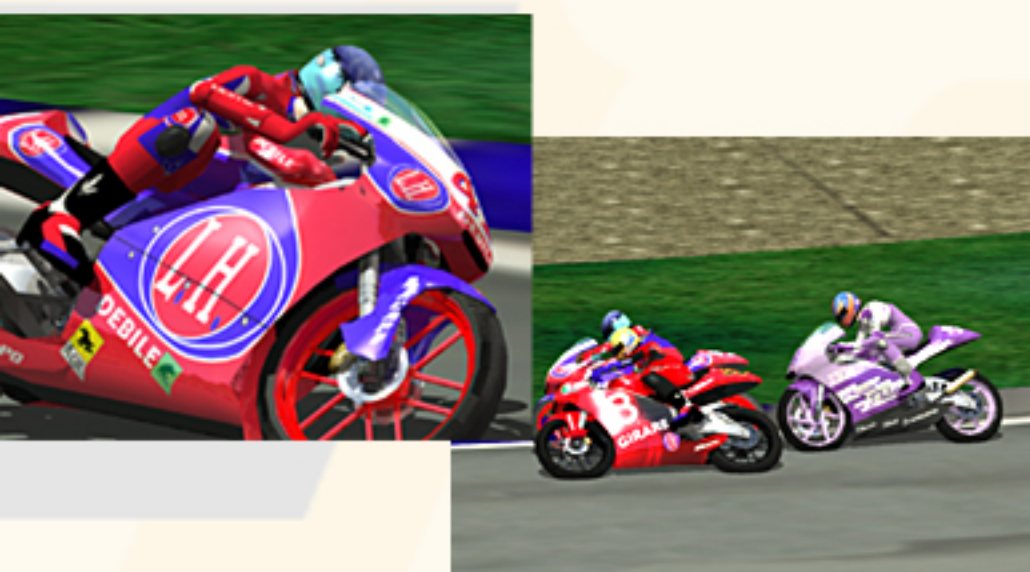
主人公はチームの監督として、レーサーやスタッフとともに世界16箇所で開催されるRRGPを戦っていくことになる。全てを失い、夢を忘れた主人公が16戦を終えた時に見えてくるものとは何なのだろうか。

RRGPとは？

FIMC（国際モーターサイクル連盟）が主催する、二輪ロードレースシリーズで、排気量毎に125cc、250cc、500ccと3つにクラス分けされ、世界各地の16のサーキットを転戦して開催される。

1レースは3日間行われ、初日、2日目で予選を行い、その予選でのタイム順でスターティンググリッドを決定、決勝レースを行う。

決勝での結果順位に応じて、1位から15位までのライダーにポイントが与えられ、16戦で最も多くのポイントを獲得したライダーがその年のワールドチャンピオンになる。



攻略について

各キャラクターの攻略は、大きく分けて「楓&茉莉」「若菜&堇」「菖蒲&撫子」の3つのルートになる。攻略についてはそれぞれ、選択肢のチャートを掲載したので参照してほしい。また、チャートに掲載されていない、第8戦以前の選択肢については、どれを選んでも攻略に影響はない。自分の好みで選択して、そのストーリーを楽しむといいだろう。

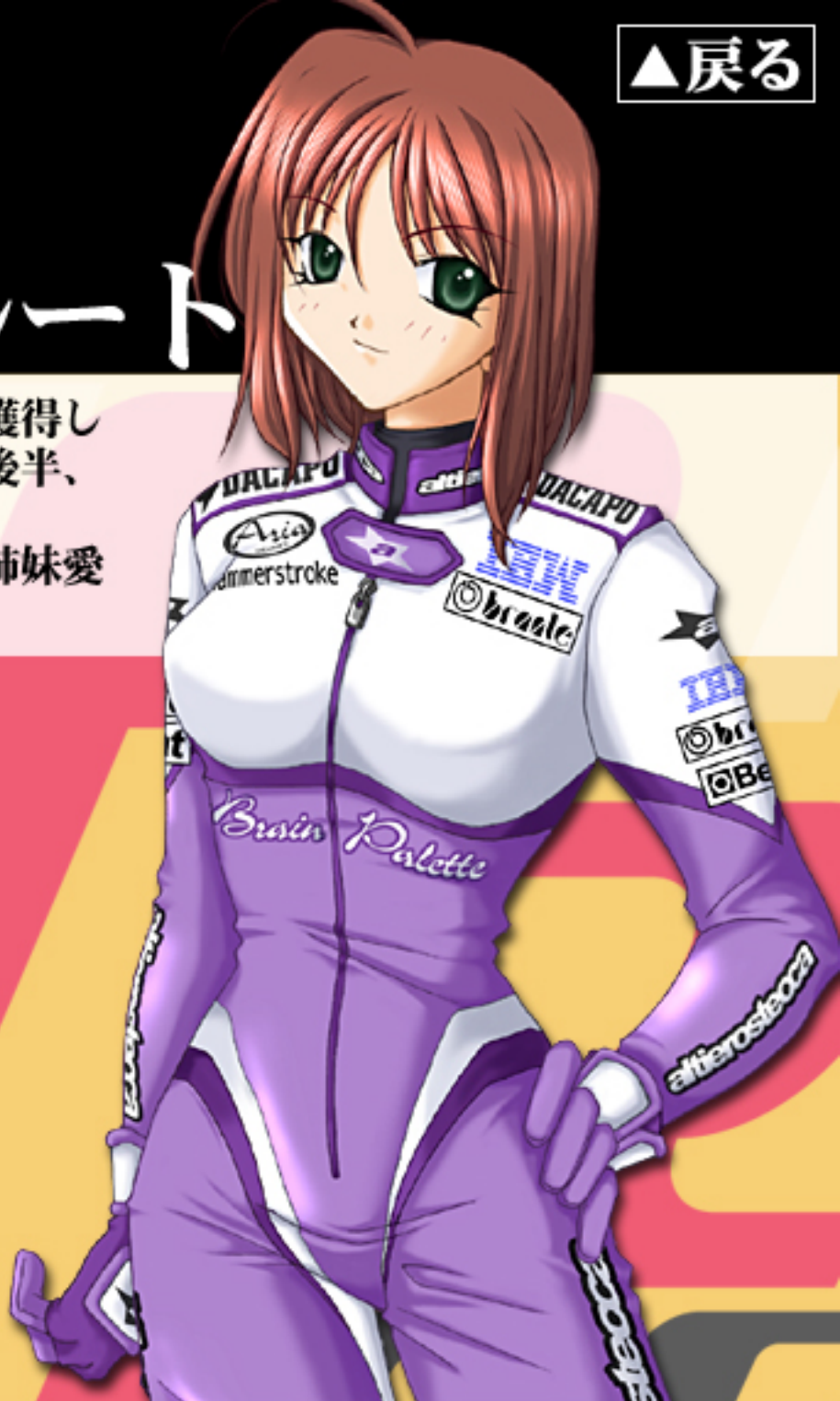
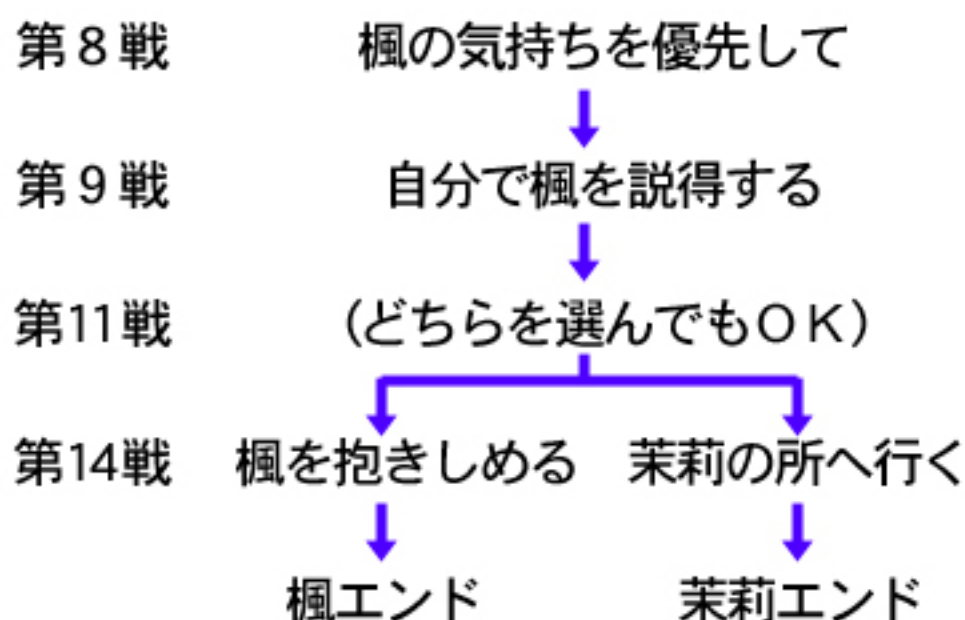
- [楓&茉莉ルート攻略へ](#)
- [撫子&菖蒲ルート攻略へ](#)
- [若菜&堇ルート攻略へ](#)

楓 & 茉莉ルート

徐々に調子を上げてきた楓は、順調にポイントを獲得していく。そしてチャンピオンが見えてきたRRGP後半、突然、日本にいる母親が倒れたとの連絡が入る。

母親との関係に悩む楓と、それを心配する茉莉の姉妹愛を描いたストーリーになっている。

攻略チャート



壬生菜 楓 #43 (みぶな・かえで)

イギリス人の父と日本人の母の間に生まれる。父はイギリス屈指の天才レーサーで、楓は父からレーサーとしての英才教育を受けてきた。父のレーススタイルを受け継ぎ、優勝するか転倒するかという派手なレースを繰り広げるタイプのレーサー。父の果たせなかったRRGPのチャンピオンになるのが夢。



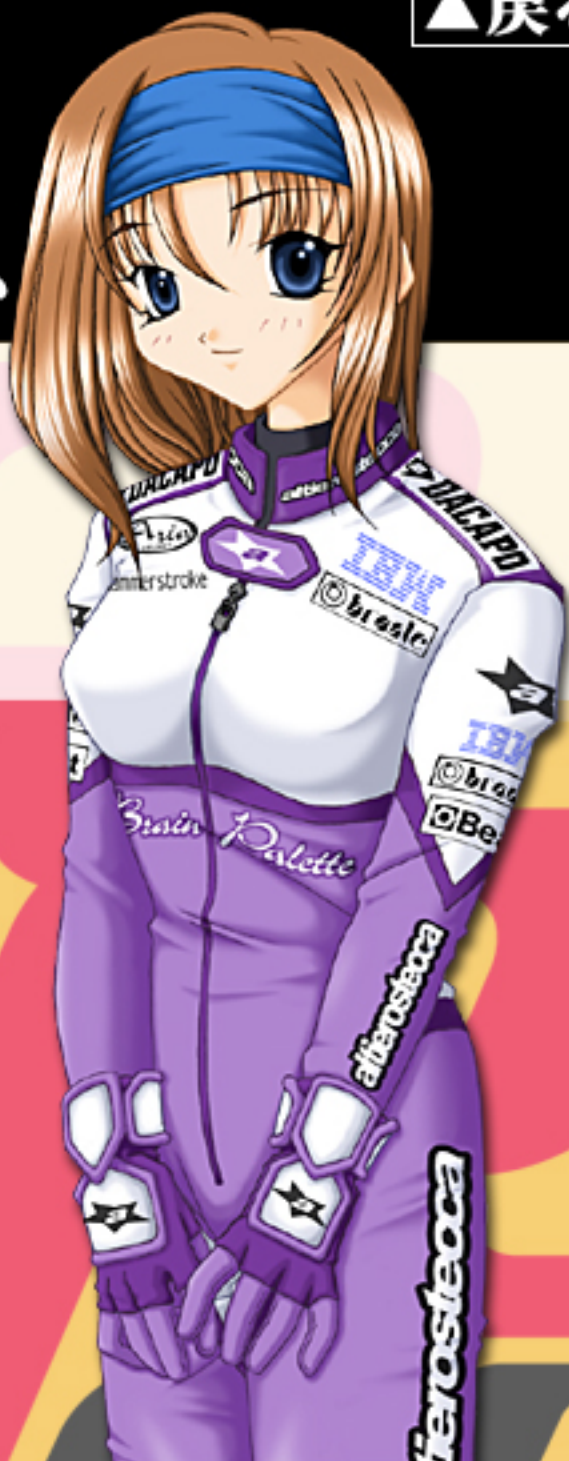
壬生菜 茉莉 (みぶな・まつり)

楓の妹で、父の元で育てられた楓とは反対に、母親の元で育てられてきた。世間知らずでお嬢様っぽい感じがある。体が弱いため、コンピューターとネットがコミュニケーションの手段だった。

楓のことを慕っており、楓と母親の関係を修復したいと考えている。RRGPでは、テレメトリーシステム担当としてチームに参加している。

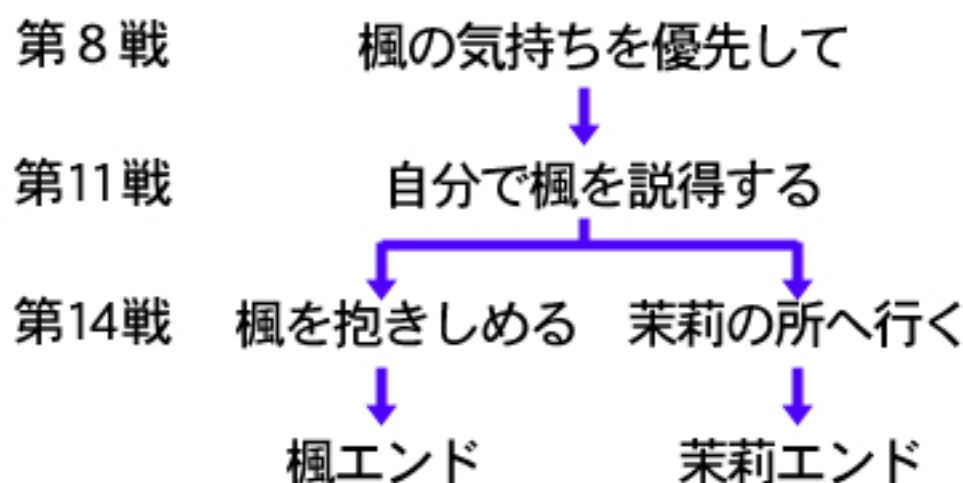


撫子&菖蒲ルート



撫子は、自分の代役として出場した菖蒲のライダー復帰を喜ぶが、その才能を目の当たりにして自信を失っていく。さらに二人は同じ人を好きになってしまい、あれほど固かった友情は決裂してしまう。
ライバルとなった二人が障壁を乗り越え、より強い絆を手に入れるストーリーになっている。

攻略チャート



蘇芳 撫子 #44 (みぶな・かえで)

派手で明るい性格をしているが、本当は繊細で思い悩むこともしばしばある。ライダーとしては、一発の速さはないが完走率やセットアップ能力が高く、外見とは裏腹に確実に仕事をこなすタイプ。
菖蒲とは無二の親友で、いつも一緒にいる。



紫苑 菖蒲 (しおん・あやめ)

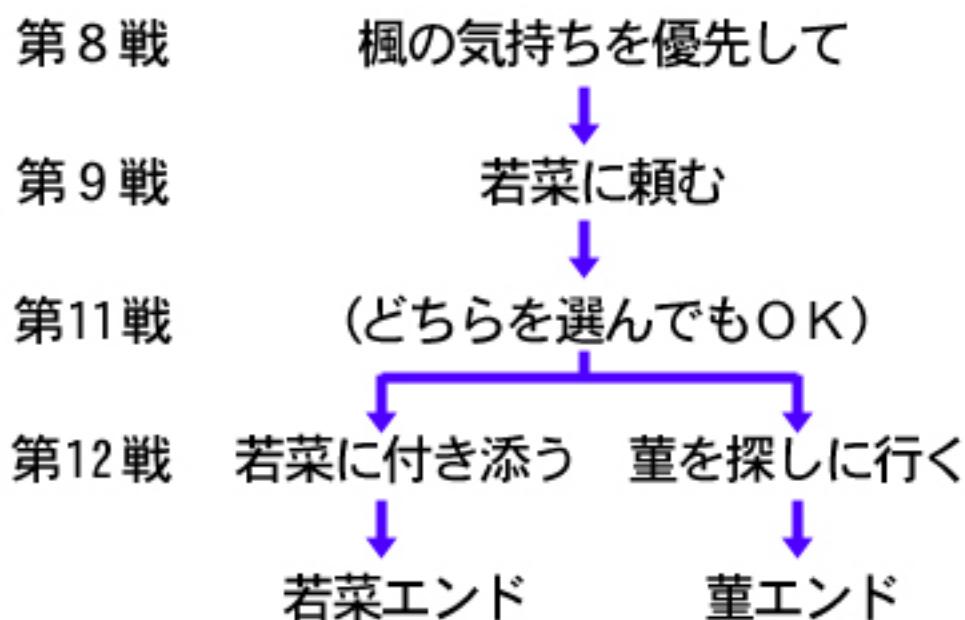
地味で無口な性格をしている。精神面で脆さがあるが、運動神経や判断力に優れており、混戦に強くライダーとしての能力は高い。
昨年の雨のレースで大クラッシュを起こし、ライダーを引退したが、撫子の強い薦めによりメカニックとしてチームに参加する。

若菜&堇ルート

チームを影から支えるマネージャー、二人三脚でレーサーを支えるメカニック。チームが順調に動いているのは、スタッフの献身的な努力があればこそである。

チームのために懸命に働く彼女たちの支えによって、主人公がレーサーとしての自信を取り戻していくストーリーになっている。

攻略チャート



柊 若菜 (ひいらぎ・わかな)

冷静さと判断力を兼ねそろえたマネージャー。クールに見えるが、内に秘めた情熱でチームを陰で支え、皆から信頼されている。

主人公が昨年まで所属していたチームでもマネージャを務めていた。堇とは大学の先輩後輩の関係。



山桜桃 堇 (ゆすら・すみれ)

あるメーカーの研究開発部門で活躍していた英才メカニック。エンジンチューニングが得意だが、経験の浅さからマシンバランスを崩すのが玉に瑕である。

技術屋の世界では浮いていたことから、やや人間不信に陥っており、自分の技術にも懐疑的になっている。